

# インストールマニュアル NetWare 5

## アライドテレシス(株)

本書は、CentreCOM LA-ISA LAN アダプターのドライバーを NetWare 5のサーバ、MS-DOSクライアントにインストールする手順を説明したものです。詳細は、ドライバディスクに収録されている「%netware.386%readme.srv」「%netware.dos%readme.odi」をご覧ください。

### 1 ドライブ名

以下の説明では、CD-ROMドライブ「D:」、フロッピーディスクドライブ「A:」、MS-DOSがインストールされているハードディスクドライブ「C:」を仮定します。

必ずしも、この通りではありません。実際にご使用のコンピュータでご確認になり、ドライブ名が異なる場合は、ご使用のコンピュータにおけるものに読み替えてください。

### 2 サーバドライバーのインストール

#### 2.1 Legacy モードに設定

アダプター設定プログラム(CFGISA.EXE)をご使用になり、本製品を「Legacy」に設定し、I/Oアドレス、インタラプト(IRQ)を他の拡張アダプターが使用していない値に設定してください。CFGISA.EXEの使用方法は、ユーザーマニュアル 第3部 2 アダプターの設定(p.3-4 ~) またはドライバディスクに収録されているREADME.1STをご覧ください。

#### 2.2 サーバのインストールと共に

- (1) コンピュータの電源を切った状態で、本製品をコンピュータのISA スロットに取り付けてください。
- (2) コンピュータを起動し、NetWare 5のインストールを開始します。
- (3) NetWare 5 サーバインストーラの画面にしたがって、お客様の環境にあった設定を行ってください。
- (4) 途中、「次のデバイスドライバがこのサーバ用に検出されました」との旨の表示がされます。「デバイスタイプ」の中に「ネッ

トワークボード」がある画面で、「オプション」で「変更」を選択し、「Enter」キーを押してください。

- (5) 「ネットワークボード」の「ドライバ名」選択し、「Enter」キーを押します。
- (6) 「ネットワークボードドライバを追加、編集または削除します。…」が表示されますので、「Ins」キーを押してください。
- (7) ネットワークボードとドライバの一覧が表示されますので、「Ins」キーを押してください。
- (8) フロッピーディスクドライブにドライバディスクを挿入し、「F3」キーを押してください。「ディレクトリパスを指定してください」の表示がされますので、「A:%NETWARE.386%500」を入力し、「Enter」キーを押してください。フロッピーディスクの検索が始まります。
- (9) 「インストールするドライバの選択」の「CentreCOM LA-ISA ドライバ」を選択し、「Enter」キーを押してください。
- (10) 「アダプタLAISA\_(ドライバLAISA)オプション」の「ドライバプロパティの変更」を選択し、「Enter」キーを押してください。
- (11) 「ポートアドレス」を選択し、「Enter」キーを押してください。
- (12) アダプタ設定プログラム(CFGISA.EXE)であらかじめボードに設定した「ポートアドレス」を選択し、「Enter」キーを押してください。ノードアドレス、フレームはお客様が使用されている環境に合わせて設定してください。不明な場合は、システム管理者に相談してください。
- (13) 設定が終わったら、「ドライバリストに戻る」を選択し、「Enter」キーを押してください。
- (14) 「追加ネットワークドライバを選択しますか?」に対して、通常は「No」を選択し、「Enter」キーを押してください。
- (15) 「ネットワークボードドライバを追加、編集または削除します。…」が表示されますので、「追加ドライバオプション」で

通常は、「ドライバサマリに戻る」を選択し、「Enter」キーを押してください。

- (16) 「次のデバイスドライバがこのサーバ用に検出されました。」の表示がされます。「ネットワークボード」のドライバ名が「LAISA」であることを確認し、「オプション」で「続行」を選択し、「Enter」キーを押してください。ドライバがインストールされます。
- (17) ここまでで、本ドライバのインストールは終了です。引き続きサーバのインストールを行ってください。

## 2.3 サーバインストール後に

- (1) コンピュータの電源を切った状態で、本製品をコンピュータのISA スロットに取り付けてください。
- (2) サーバを起動します。サーバが起動したとき、GUIモードになっていた場合には、GUI を終了します。
- (3) 「System コンソール」で、「NWconfig」を実行し、「NetWare環境設定」を起動します。
- (4) 「環境設定オプション」の画面で、「ドライバオプション」を選択し、「Enter」キーを押してください。
- (5) 「ドライバオプション」の画面で、「ネットワークドライバの設定」を選択し、「Enter」キーを押してください。
- (6) 「追加ドライバに対する操作」の画面で、「追加ドライバの選択」を選択し、「Enter」キーを押すと、「ドライバの選択」が表示されます。
- (7) フロッピーディスクドライブにドライバディスクを挿入し、「Ins」キーを押し、「インストールするドライバを捜すために…」の画面で、「F3」キーを押してください。「ディレクトリパスを指定してください」の表示がされますので、「A:¥NETWORK.386¥500」を入力し、「Enter」キーを押してください。
- (8) ドライバディスクが検索されます。
- (9) 「インストールするドライバの選択」に、「LAISA.LAN CentreCOM LA-ISA」が表示されますので、これを選択し、「Enter」キーを押してください。
- (10) 「ドライバLAISA.LANをコピーしますか?」という表示がでます。「Yes」を選択し、「Enter」キーを押します。「I/Oポート」にアダプタ設定プログラム(CFGISA.EXE)であらかじめ設定したI/Oポートの値、ノードアドレス、フレームはお客様が使用されている環境に合わせて設定してください。不明な場合は、システム管理者に相談してください。
- (11) 「追加のネットワークドライバを選択しますか?」という表示が出ます。通常は「NO」を選択し、「Enter」キーを押してください。

- (12) 「追加するドライバに対する操作」の画面で、「前のメニューに戻る」を選択し、「Enter」キーを押してください。このとき「選択されたネットワークドライバ」のリストにLAISAがあることを確認してください。
- (13) 「ドライバオプション」の画面で、「前のメニューに戻る」を選択し、「Enter」キーを押してください。
- (14) 「環境設定オプション」の画面で、「終了」を選択し、「Enter」キーを押してください。
- (15) 「nwconfigを終了しますか?」の表示がでますので、「Yes」を選択し、「Enter」キーを押してください。
- (16) 「System コンソール」に戻ります。これでドライバのインストールは終了です。

## 3 MS-DOS クライアントドライバ

### 3.1 インストール

DOS環境に対してNetWare 5のCD-ROMからインストールする例を説明します。その他の場合は、NetWareのマニュアルをご覧ください。

- (1) NetWare 5のCD-ROMをCD-ROMドライブに入れ、INSTALL.BATコマンドを入力します。

```
C:¥>d:
D:¥>install dosv
```
- (2) ライセンスに関する表示がされます。契約内容に同意し、インストールを続行する場合は「ENTER」キーを押します。
- (3) インストールするオプションを選択します。ここでは、「Novell Client for DOS」を選択した場合を説明します。選択終了後、「F10」キーを押します。
- (4) LANドライバタイプの選択画面が表示されます。「16ビットLANドライバ」を選択し「Enter」キーを押してください。
- (5) 「16ビットLANドライバ」の一覧が表示されます。「USER SPECIFIED 16-BIT DRIVER」を選択し「Enter」キーを押してください。
- (6) 「ドライバディスクの挿入」画面が表示されます。フロッピーディスクドライブに本製品のドライバディスクを入れ、パスとして「A:¥NETWORK.DOS¥NW500」を指定してください。
- (7) 「CentreCOM LA-ISA」を選択し、「Enter」キーを押します。
- (8) 「CentreCOM LA-ISAの設定」画面が表示されます。お客さまの環境にあった選択を行い、F10キーを押してください詳しくは、お客さまの環境におけるシステム管理者にご相談ください。

### ・ベース I/O ポート

CentreCOM LA-ISA が使用する I/O アドレスをリストより選択します。選択できる値は以下の通りです。あらかじめ、本ドライバディスクに納められている、ハードウェア診断プログラム(ETHDIAG.EXE)などで、お使いのハードウェアの空き I/O ポートを調べておく必要があります。

0200、0220、0240、0260、  
0280、02A0、02C0、02E0、  
0300(デフォルト)、0320、0340、0360、  
0380、03A0、03C0、03E0

### ・Media Frame Type(s)

使用するフレームタイプを設定します。「Frame ETHERNET\_802.3」は、NetWare 3.11J以前のものにおいてデフォルトで使用されるフレームです。「Frame ETHERNET\_802.2」は、NetWare 5/4.1xJ/3.12Jにおいてデフォルトで使用されるフレームです。

### ・Optional Node Address

お使いの環境によって、Node Addressを独自に設定する必要がある場合に入力します。通常ここはなにも設定せず、空欄のままとしてください。

- (9) 「インストール環境設定の要約」画面が表示されます。設定内容を確認しF10キーを押してください。ファイルのコピーが開始され、インストールが終了します。
- (10) コピー終了後、再起動するように指示されますので、フロッピーディスクドライブから、ドライバーディスクを抜き、再起動します。以上でNetWare 5クライアントのドライバーのインストールは終了です。

## 3.2 インストール結果

NetWare 5.0Jクライアント、LA-PCIドライバーのインストールが終了すると、C:\%NOVELL%\CLIENT32(デフォルト)に必要なファイルがコピーされ、STARTNET.BAT、NET.CFGが作成されます。また、AUTOEXEC.BATにSTARTNET.BATの記述とSET TZ=の記述が追加されます。「INSTALL DOSV」を実行したときに、デフォルト値を指定して作成されたSTARTNET.BAT、NET.CFGの例を下記に示します。

弊社CentreNET PC/TCPを使用する場合は、エディタでNET.CFGを編集し、「Link Driver LAISA」セクションにフレームタイプ(Frame ETHERNET\_II)やプロトコル(P rotocol I P 0800 ETHERNET\_II、Protocol ARP 0806 ETHERNET\_II)の追加を行ってください(記述例は「%netware.dos%\nw500%net.cfg」をご覧ください)。

### STARTNET.BAT(16ビットLANドライバー)

```
SET NWLANGUAGE=NIHONGO
C:\%NOVELL%\CLIENT32\NIOS.EXE
LOAD C:\%NOVELL%\CLIENT32\%NBIC32.NLM
C:\%NOVELL%\CLIENT32\%LSSL.COM
C:\%NOVELL%\CLIENT32\%N16ODI.COM
C:\%NOVELL%\CLIENT32\%NESL.COM
C:\%NOVELL%\CLIENT32\%LAISA.COM
LOAD C:\%NOVELL%\CLIENT32\%LSSLC32.NLM
LOAD C:\%NOVELL%\CLIENT32\%PC32MLID.LAN
LOAD C:\%NOVELL%\CLIENT32\%FRANNTA.NLM
LOAD C:\%NOVELL%\CLIENT32\%IPX.NLM
LOAD C:\%NOVELL%\CLIENT32\%SPX_SKTS.NLM
LOAD C:\%NOVELL%\CLIENT32\%CLIENT32.NLM
```

### NET.CFG(16ビットLANドライバー)

```
NetWare DOS Requester
FIRST NETWORK DRIVE F
NETWORK PROTOCOL NDS BIND
SHORT MACHINE TYPE DOSV
LONG MACHINE TYPE IBM_PC
RESOLVE NAME USING PRIMARY OFF

NIOS
LINE DRAW CHARS " "
```

Protocol IPX

```
IPX SOCKETS 40
```

Link Driver LAISA

```
PORT 300
FRAME Ethernet_802.2
```



## ご注意

- (1) 本マニュアルは、アライドテレシス(株)が作成したもので、全ての権利をアライドテレシス(株)が保有しています。アライドテレシス(株)に無断で本書の一部または全部を複製することを禁じます。
- (2) アライドテレシス(株)は、予告なく本マニュアルの一部または全体を修正、変更することがありますのでご了承ください。
- (3) アライドテレシス(株)は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- (4) 本製品の内容またはその仕様に関して発生した結果については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

©1999 アライドテレシス株式会社

## 商標について

CentreCOM、CentreNETはアライドテレシス株式会社の登録商標です。

NetWareは米国Novellの登録商標です。

PC/TCPは米国FTP Software, Inc.の登録商標です。

Windows、WindowsNT、MS-DOSは、米国Microsoft Corporationの登録商標です。

その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

## マニュアルバージョン

1999年01月22日

Rev.A 初版